

第3回 大谷・小鹿地区まちづくり検討会議

## 第2回検討会議・ワークショップの振り返りと 視点ごとの課題整理 (コミュニティ・モビリティ)

令和4年12月8日



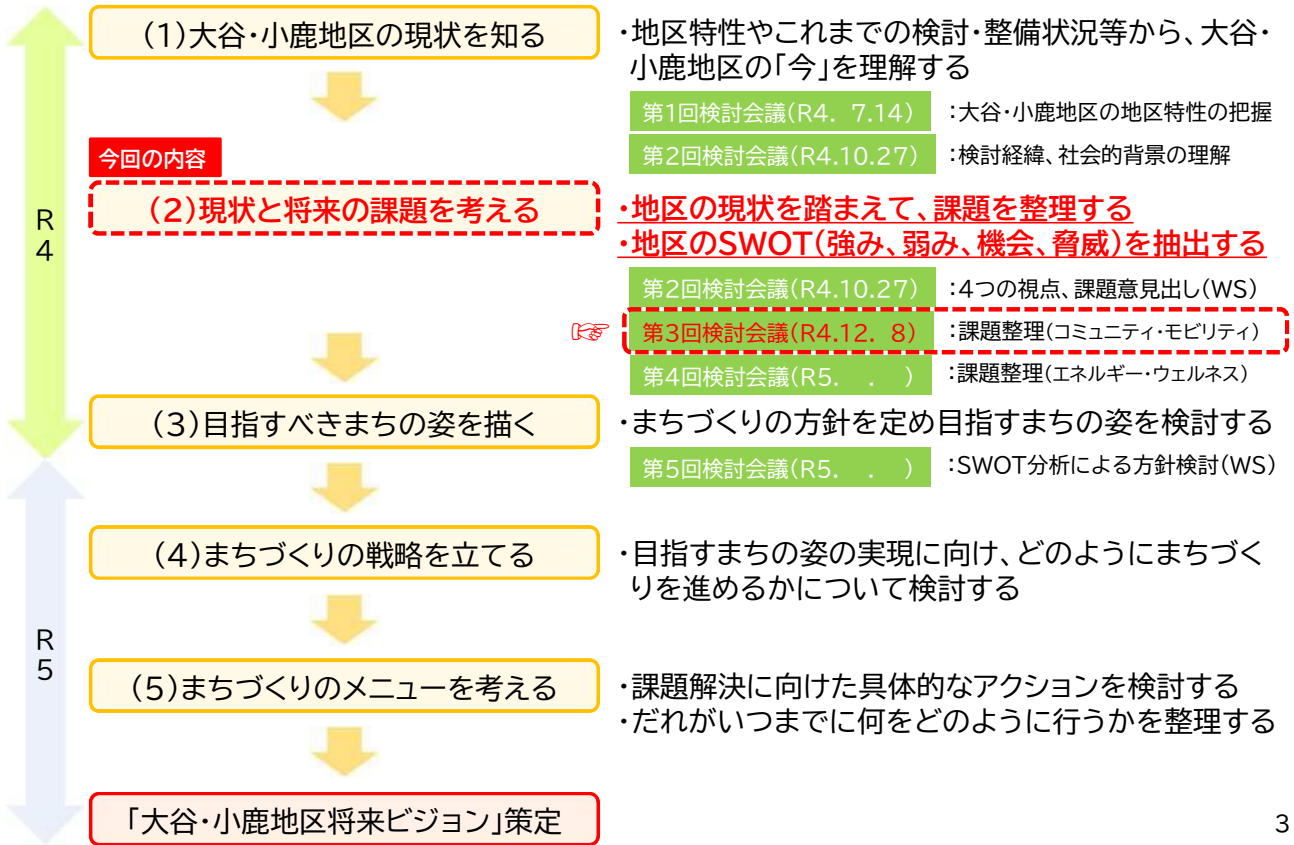
1

### 目次

(1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り	… 3~10
(2) 視点ごとの課題整理について	… 11~12

# (1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り

## ○検討・議論の流れ



# (1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り

## ○まちづくりの4つの視点



# (1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り

Recorded by マスダマ

2022年 @シーサイド大谷  
10/27(木) 9:30~  
第2回  
大谷・小鹿地区  
まちづくり検討会議  
各地域の活動報告

◎ まちづくりフェスについて

バンビノプロジェクト  
小学生が対象  
子どもたちがまちについて知る  
「まちにあるものを活用する」  
資源活用  
探検ゲーム  
コミュニティ  
食やゲーム屋  
新たにできるものと  
関わる  
まちについて考える  
新しくできるものを知る

◎ シゴト人マップの活動報告

まちづくり主催  
シゴト人マップ!  
子どもたちが

取材  
小学4年生

プロのカメラ  
をうけて自分で  
取材へ!

取材内容を  
まとめて、  
写真をはりつけ!

子どもたちが  
つくったものを  
活用して...

◎ まち探検ゲームについて

スマホから  
音声が出ます

シゴト人マップの  
クイズラリーを  
たのびます

子どもたちが  
シゴト人マップの  
音声クイズ

GPS連動型の  
音声ガイドを  
使います!

2022  
11/20  
バンビノプロジェクトにて  
まち探検ゲーム  
体験会を行います!

◎ 地域「脱炭素化」に向けた新会社設立

エネルギー

H24 静岡市の  
ブランドデザイン  
静岡ガス  
上橋さん

まち全体でエネルギーを  
使いたい!

恩田原・片山地区の今後の姿(イメージ)  
→ 屋根に太陽光パネル  
太陽光パネル  
新会社設立

新しく来た会社に  
任せると...  
やる! (笑) (涙) かな  
まばらになる...

静岡ガスとフジワ  
で管理して  
エリアでエネルギー  
をつくる!!

◎ 靴紐アドバイス

ウェルネス

上手な  
はき方の  
ポイント

音から歩く  
ことに課題を  
抱えている

マイラース  
ストラーズ  
森さん

足への負担  
合っている!

姿勢も大切

しかりと  
靴紐を結ぶ

歩くとまは足はど  
うなっている?

\*バンビノプロジェクトでは...  
たのしく歩けるように  
子どもたちへ靴のほき方  
をレクチャーします!

# (1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り

Recorded by マスダマ

モビリティ  
(快適な  
移動環境)

にぜひいかしていきたい中で

課題 → 交通手段が足りない  
歩道 乗り物 公共交通など...

乗り合いタクシー  
の整備など...

2022年 @シーサイド大谷  
10/27(木) 9:30~  
第2回  
大谷・小鹿地区  
まちづくり検討会議  
ワークショップ発表

どういった需要が発生するか?  
馬 → 地球 ならバスもたくさん必要  
自動運転バスの完備

ハードとソフトも考よう

新しい乗り物を使うとして、  
交通ルールはどうなるだろう?

遠藤教授

金巻  
准教授

田中  
教授

有識者の声

会議全体について  
WSは難しいかと思うが  
日常的にまちで暮らしていると  
あまり意識できないことをどう  
可視化することが次につながる

歩く から考える

外出の機会をつくる

街や海の  
設備

人々交流  
するための  
仕組み

ウェルネス  
(健康長寿の  
促進)

歩くとまは足はど  
うなっている?

歩けた所で  
どういった  
サポートが?

自転車や  
バイクも  
多く使った

11-20まで  
の2週間

環境を保全  
するってセリロ  
も大切!

モ1をつくらず「エネルギー」をつくる

地球の人のための  
エネルギーづくり

地球のエネルギーへの  
意識を高めて一緒に  
考えていく事ができると良いな

素原  
さん

エネルギー  
(クリーン×安心)

人とのつながり大切

「くみ」を考える

顔が見える関係でどうつくる

大学や  
小学校  
の生かせる

文化を  
この  
だけ  
でなく  
再発見

新しいとらえ方  
関係性を考える

無目的でもつながる仕組み

コミュニティ  
(暮らしの充実)

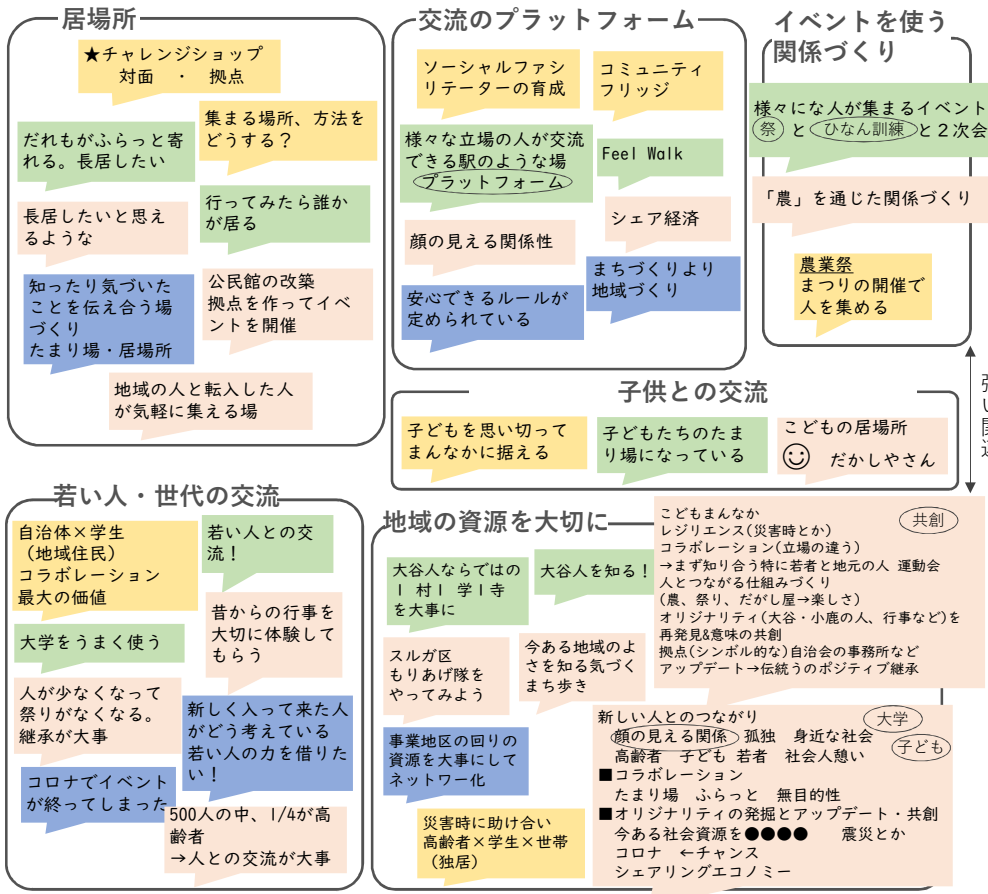
阿部  
教授

コミュニティは  
交流と継承に課題  
を抱えている  
新しい担い手をまきこんで  
つながり続けるようにする  
ことが大切

Recorded by マスダマ

# (1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り

コミュニティ(暮らしの充実)



**グループmember**

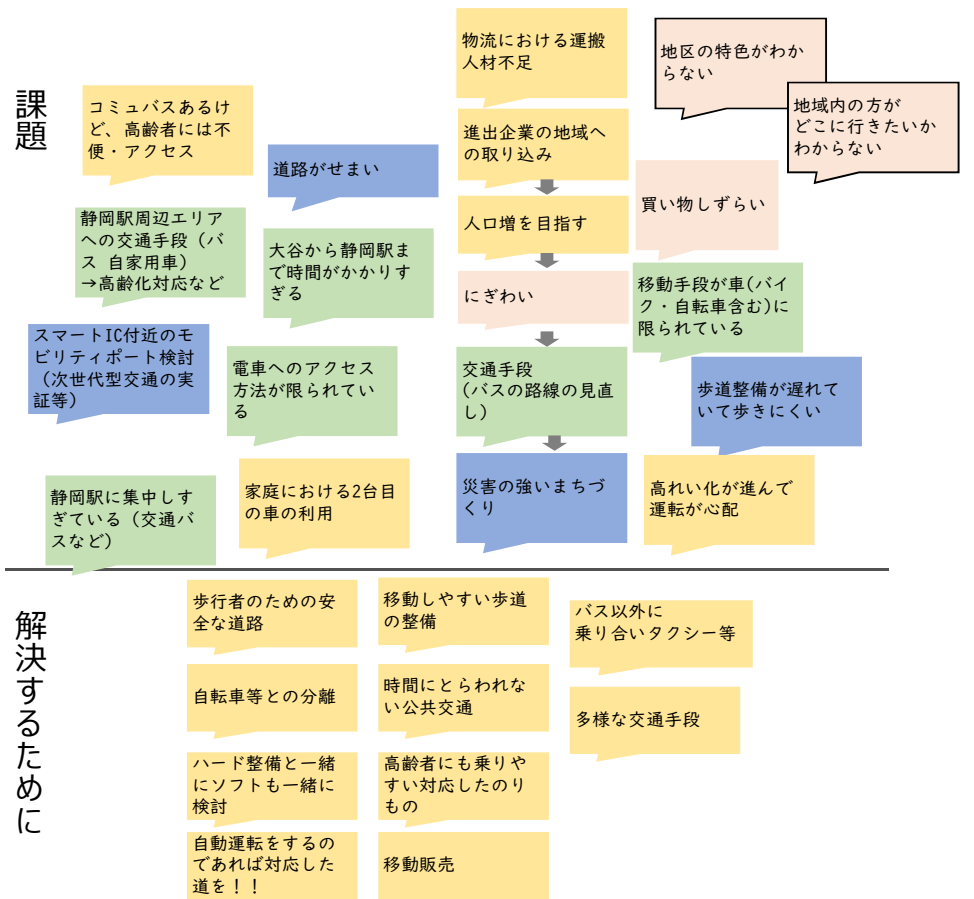
- 学識 ...1名
- 自治会代表者 ...2名
- 企業等 ...1名
- 組合等 ...0名
- 学生 ...2名
- その他 ...1名
- 行政 ...1名
- ファシリテーター ...1名

**合計 9名**



# (1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り

モビリティ(快適な移動環境)



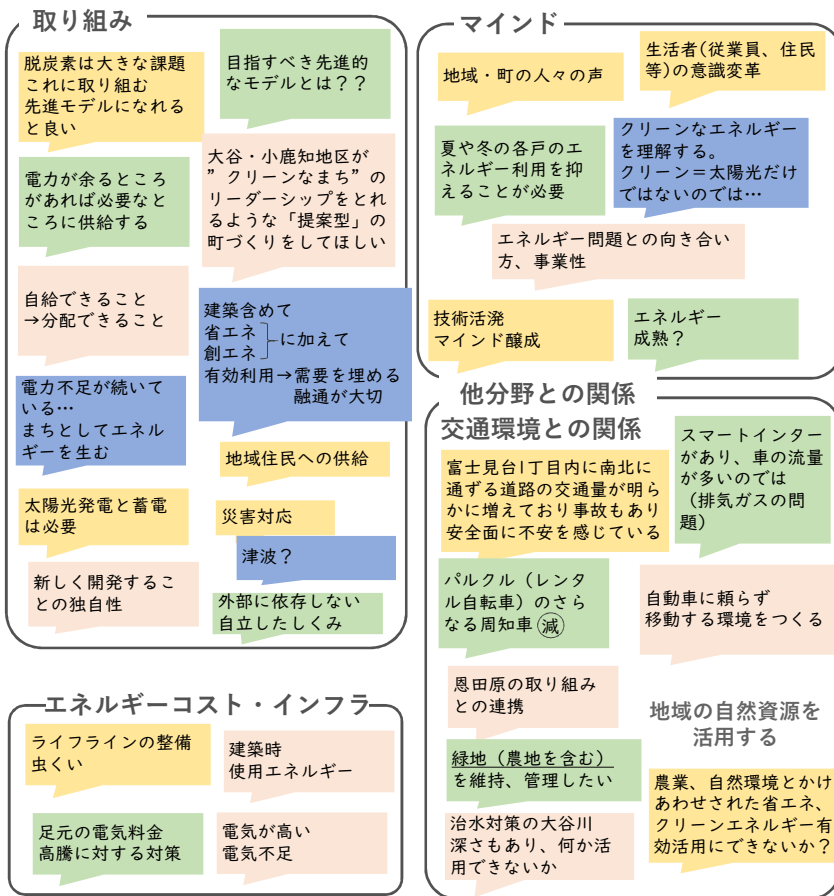
**グループmember**

- 学識 ...1名
- 自治会代表者 ...1名
- 企業等 ...4名
- 組合等 ...2名
- 学生 ...0名
- その他 ...0名
- 行政 ...0名
- ファシリテーター ...1名

**合計 9名**



# (1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り



## グループmember

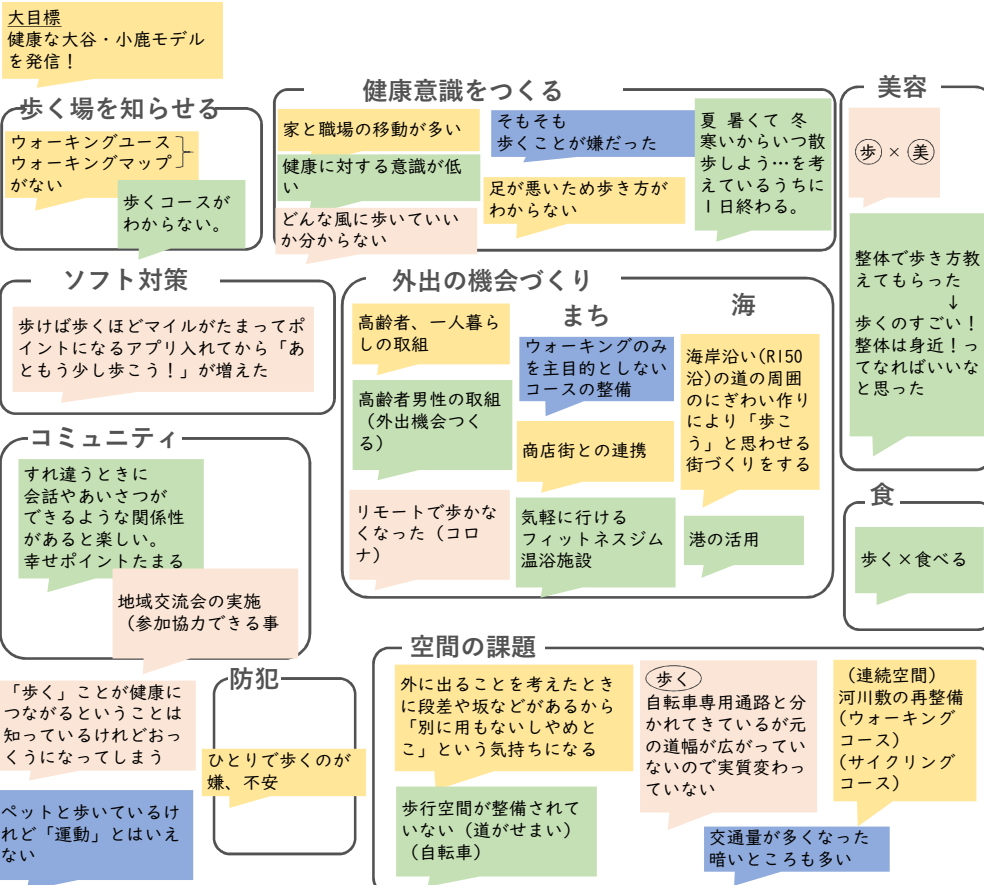
- ・学識 ...1名
- ・自治会代表者 ...1名
- ・企業等 ...4名
- ・組合等 ...2名
- ・学生 ...1名
- ・その他 ...0名
- ・行政 ...0名
- ・ファシリテーター ...1名

合計 10名



# (1) 第2回検討会議・ワークショップの振り返り

ウェルネス(健康長寿の促進)



## グループmember

- ・学識 ...0名
- ・自治会代表者 ...1名
- ・企業等 ...2名
- ・組合等 ...1名
- ・学生 ...1名
- ・その他 ...1名
- ・行政 ...1名
- ・ファシリテーター ...1名

合計 8名



## (2) 視点ごとの課題整理について

コミュニティ(暮らしの充実)

WSでのご意見		解決すべき課題
分類	主なご意見	
ア	空間・場所	<p><b>1. 交流拠点となる場の創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流拠点となる物理的な場所、空間の確保</li> <li>既存の建物、公共空間</li> </ul>
イ	交流・連携のためのプラットフォーム(組織、手段)	<p><b>2. 交流プラットフォームの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり関係者の意見、情報交換を行う会議体</li> <li>まちづくりを主体的に担う組織の形成</li> </ul> <p><b>3. 多様な主体の交流機会の創出(日常)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民、来訪者、学生、企業、子どもなどの多様な主体が日常的に交流を持てる機会や場所の確保</li> </ul>
ウ	イベント	<p><b>4. 多様な主体の交流機会の創出(イベント)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流の最たる機会となるイベントの定期的な開催による賑わい創出</li> </ul>
エ	地域資源	<p><b>5. 地域資源の有効活用・継承</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歴史、文化、伝統、祭事、行事や史跡、寺など、地区が有する資源を改めて理解し、発信、継承</li> </ul> <p><b>6. 新たな地域資源の発掘</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな地域資源となる地区独自の魅力発掘</li> </ul>
オ	安心・安全	<p><b>7. 安全・便利・快適な生活環境の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>互いに助け合い、地区全体で暮らしの質を高める</li> </ul>
カ	新しい価値観・暮らし	<p><b>8. 新しい日常への適応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍、デジタル化等による暮らしの変化への対応  </li> </ul>

## (2) 視点ごとの課題整理について

モビリティ(快適な移動環境)

WSでのご意見		解決すべき課題
分類	主なご意見	
ア	移動環境(歩行者・自転車)	<p><b>1. 移動の安全性・快適性向上(歩行者・自転車)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者・自転車にとって移動しやすい空間の整備</li> <li>歩道の広さ、平坦性など</li> </ul>
イ	移動手段(近距離移動)	<p><b>2. 近距離移動の利便性向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民の近隣移動や来訪者の地区内移動の手段確保</li> </ul>
ウ	移動手段(公共交通・多様な交通)	<p><b>3. 公共交通の利便性向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道、バス、タクシー等、既存の公共交通の利便性向上</li> </ul> <p><b>4. 多様な移動手段の効果的な活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存の移動手段を組み合わせ活用</li> <li>移動手段の多様化への対応</li> </ul>
オ	移動手段(自動車)	<p><b>5. 自動車利用の適正化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過度な自動車利用を避け、自動車利用を適正化する</li> </ul> <p><b>6. 自動運転技術への対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転技術に対応した道路、施設の整備</li> </ul>
カ	移動ニーズの把握	<p><b>7. 地区周辺移動の把握</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通系情報基盤(既存データ)を活用した移動ニーズの把握、データ活用</li> </ul>
キ	物流	<p><b>8. 物流の効率化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな物流システムの構築</li> <li>移動販売等、地区内物流の集約化</li> </ul>